

# 福岡新水巻病院 初期臨床研修プログラムA



Fukuoka shin-mizumaki hospital

社会医療法人財団 池友会

# 福岡新水巻病院

# 福岡新水巻病院臨床研修プログラム

1. プログラムの名称 : 福岡新水巻病院 初期臨床研修プログラム A

2. プログラムの目的と特徴

1) プログラム

このプログラムは、救急医療、プライマリ・ケアにおける基本的診療の知識、技能を習得し、総合的臨床能力と医療人としての正しい態度を身に付けることを目的とする。総合診療方式（スーパーローテイト方式）による2年間の初期臨床研修プログラムである。内科・救急科・小児科・産婦人科・外科・精神科・麻酔科及び地域医療・在宅診療の各科ローテーションを必須とし、かつ救急部門も平行し、急性期救急医療からプライマリ・ケアを主とした研修をベースに問診・初期診断・初期治療の実際から適切な判断能力を身につけるようにする。具体的には臨床研修到達目標（厚生労働省）を目的としている。

2) オリエンテーション

研修開始にあたり、研修上の注意点などについて、オリエンテーションを行う。

また、各施設・各部門の案内や、電子カルテシステムの指導を行う。

3) 研修期間割

必須科目として内科（24週）・外科（12週）・救急部門（12週）・麻酔科（4週）を基本研修科目として1年次に当院にて研修を行う。2年次では残りの必修科目である精神科を若戸病院または堤病院、一本松すすかけ病院で（4週）行い、小児科は当院または北九州市立八幡病院で（4週）行い、産婦人科は当院または愛和病院、東京品川病院で（4週）行う。地域医療は新武雄病院または協力施設である香椎丘リハビリテーション病院にて（4週）行う。在宅診療は、なごみといやしのクリニックまたは菜の花診療所にて（0.2週）行う。一般外来については、内科・外科・小児科・地域医療研修を通じて学ぶ。救急部門での研修はそのほか2年間を通じ週1回程度の宿日直にて行う。2年次はさらに基幹型・協力型臨床研修病院・協力施設（福岡新水巻病院・福岡和白病院・新小文字病院・新行橋病院・新武雄病院）の内科系・外科系の診療科の中より将来専門とする診療科に関連した診療科を選択し、研修することができる。ただし福岡新水巻病院（基幹型臨床研修病院）での研修は、2年間で必須科目・将来専門とする診療科に関連する診療科（選択科目）含めて52週以上の研修期間を必要とする。

※いずれの科も研修終了時点で研修医評価表を研修医・指導医の双方が記載し、研修内容の評価を行う。

※1年次24週の内科研修期間内において、各協力病院（福岡和白病院、新小文字病院、新行橋病院）での研修（各病院最長12週限度）を本人の希望により、可能とする。

※臨床研修協力施設での研修期間は最大12週とする。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。

[1 年次研修] (例)

内科 24週	※協力病院(福岡和白・新小文字・新行橋) での研修(各病院最長12週限度)可。	救急部門 12週	外科 12週	麻酔科 4週
福岡新水巻病院※				
救急(随時)				

[2 年次研修] (例)

小児科 4週	産婦人科 4週	精神科 4週	地域医療 4週	在宅 医療 0.2週	選択科目 36週
福岡新水巻 病院・北九 州市立八幡 病院	福岡新水 巻病院・ 愛和病 院・東京品 川病院	若戸病院 堤病院 一本松す かけ病院	香椎丘リハ ビ リテーショ ン 病院 新武雄病院	なごみ といや しのク リニッ ク 菜の花 診療所	福岡新水巻病院・福岡和白病院 新小文字病院・新行橋病院・新武雄病院
					救急(随時)

4) 救急研修

救急研修は1年次に12週行う。さらに、1年次から2年次終了の2年間を通じて救急部門にてローテート科と重複して行うものとする。当プログラムにおいて基礎となる救急研修は1, 2次救急医療とプライマリ・ケアの修得の場であり、初期診断からその適切なコンサルテーションまでの一連の基本的診療技術を研修する。

5) 外来研修

指導医の下で、各科における外来研修を行う。

6) 夜勤

1年次から1週間に1回の程度で、夜勤として救急患者の診療に当たること、1, 2次、時に3次にわたる救急医療を体験し、救急時の初期対応ができるようにする。また、夜勤を行う上での注意などにつき、各科部長・医長によるクルズスが行われる。

7) 研修医会議

月1回(第2水曜日)研修医会議を開催し、研修医同士での意見交換及び病院に対する意見や要望を出し、今後の研修環境を改善していくことを目的とする。原則すべての研修医が参加する。

8) 研修管理委員会

月1回(第3月曜日)研修委員会を開催し、研修上の問題点について話し合い、より良い研修を行うことを目指している。研修医の代表も参加する場合がある。

9) 医療安全管理委員会

月1回医療安全管理委員会を開催している。研修医の代表も参加する。

10) 院内感染対策委員会

月1回院内感染対策委員会を開催している。研修医の代表も参加する。

## 11) CPC 症例検討会

CPC 症例検討会が開催された場合は、原則すべての研修医が参加する。

## 12) その他

院内では、様々な勉強会や抄読会が行われている。積極的に参加することが望ましい。

### 1) オリエンテーションにおける研修上の注意点

- 1：医の倫理
- 2：医療事故防止および医療事故対策について
- 3：患者さんとの接し方と、信頼関係の構築
- 4：院内感染対策について
- 5：患者中心の医療とインフォームドコンセントについて
- 6：上級医との密なるコミュニケーション
- 7：カルテの記載と退院時病歴要約
- 8：医療制度と診療報酬、医療保険と医療機関（保険医）について
- 9：診療情報提供（カルテ開示など）
- 10：電子カルテシステム
- 11：その他

### 2) クルズス

- 1：薬の処方について
  - \* 特に小児の処方量について
  - \* 電子カルテシステム上の処方
- 2：血管の確保および採血
  - \* 静脈ラインの確保、動脈ラインの確保
  - \* 静脈血採血、動脈血採血
- 3：心肺蘇生術の ABC、CPR/ガイドライン 2001、BLS/ACLS
- 4：ハートモニターの見方
- 5：心電図の読み方
- 6：胸部レントゲンと胸部 CT の読影
- 7：腹部レントゲン、腹部エコーと腹部 CT
- 8：頭部 CT と頭部 MRI
- 9：ランチョンカンファレンス
- 10：消化器カンファレンス
- 11：循環器カンファレンス
- 12：脳神経外科カンファレンス
- 13：整形外科カンファレンス

### 3. プログラム指導者と協力型病院・施設の概要

1) プログラム責任者 福岡新水巻病院 金 茂成 (副院長、脳神経外科部長)

#### 2) 基幹型病院所在地

社会医療法人財団 池友会 福岡新水巻病院

所在地 : 〒807-0051 福岡県遠賀郡水巻町立屋敷 1-2-1

TEL 093-203-2220 FAX 093-203-2221

病院長 : 藤井 茂

#### 3) 学会認定施設

日本外科学会外科専門医制度修練施設

日本泌尿器科学会専門医教育施設

日本整形外科学会専門医制度研修施設

日本脳神経外科学会専門医制度指定訓練施設

日本形成外科学会教育関連施設

日本消化器外科学会専門医制度関連施設

日本循環器学会認定循環器専門医研修関連施設

日本脳卒中学会認定研修教育病院

日本内科学会教育関連病院

日本産科婦人科学会専門医制度専攻医指導施設

日本麻酔科学会認定病院

日本乳癌学会関連施設

日本医学放射線学会 放射線科専門医修練機関

一次脳卒中センター認定施設

### 4. プログラムの管理運営体制

年度のはじめに研修管理委員会を開催し、前年度における研修を評価するとともにプログラムおよび運営上の諸々の問題点を検討し、修正すべき点を協議立案し、委員会の承認の上で更新する。

### 5. 教育課程

#### 1) 所属および配置

初期研修の2年間は臨床研修管理部の所属として、当院は内科系・外科系診療科の責任者を主に研修委員とし、協力型臨床研修病院及び施設においては研修実施責任者を研修委員とする。

1年次は、必須科目である内科、外科、救急及び麻酔科を定められた週単位においてローテーションし、2年次は必須科目である地域医療、小児科、産婦人科、精神科を研修。その後選択科目(循環器科・整形外科・脳神経外科・心臓血管外科・泌尿器科・形成外科・脊髄脊椎外科・放射線科)において研修する。さらに1, 2年次を通して救急総合

診療も研修する。

必須科目の地域医療については協力病院である新武雄病院または、協力施設である香椎丘リハビリテーション病院で行い、精神科研修については協力病院である若戸病院または堤病院にて行い、産婦人科研修については福岡新水巻病院または愛和病院、東京品川病院で行い、小児科については福岡新水巻病院または北九州市立八幡病院にて行う。在宅診療は、なごみといやしのクリニックまたは菜の花診療所にて行う。一般外来については、内科・外科・小児科研修を通じて学ぶ。選択科目は当院及び協力病院の福岡和白病院・新小文字病院・新行橋病院・新武雄病院のそれぞれの診療科を選択して研修を行うことができる。

## 2) 研修内容と到達目標

研修プログラム参照

## 3) 教育に関する行事

①オリエンテーション 4月1日付採用予定とし、3月下旬頃より研修オリエンテーションを行う。

②各種カンファレンス

③年次終了時に研修修了式を行う。その際、2年次修了者には臨床研修修了証を授与する。

## 4) 指導体制

### 【内科・外科】

研修医1～2名に対し、原則として上級医と指導医とでチームをつくり、一緒に診療にあたると共に、ベッドサイドでの実践的な臨床指導を行う。尚、各科の研修実施責任者は研修医の全般においての監督、指導を行う。

### 【救急部門（当直・救急診療）】

研修医1～2名に対し、救急指導者又は指導医がつき、研修医は診療に参加しつつ指導を受ける。

### 【小児科・産婦人科・精神科・麻酔科】

研修医1～2名に対し、指導医1名をおく。

（福岡新水巻病院・若戸病院・堤病院・北九州市立八幡病院・愛和病院・東京品川病院・一本松すずかけ病院）

### 【地域医療】

研修医1～2名に対し、指導医または指導者1名をおく。

（新武雄病院・香椎丘リハビリテーション病院）

### 【在宅医療】

研修医1名に対し、指導者1名をおく。

（なごみといやしのクリニック・菜の花診療所）

【選択科（循環器科・整形外科・脳神経外科・心臓血管外科・泌尿器科・形成外科・脊髄脊椎外科・放射線科）】

研修医1～2名に対し、指導医1名をおく。

(福岡新水巻病院・福岡和白病院・新小文字病院・新行橋病院・新武雄病院)

5) 研修評価

自己評価と指導医評価を EPOC2 を利用し、各科ローテーション終了毎に評価を行い、2年次の研修修了時に総点検を行う。

6) 修了認定

各研修医が EPOC2 により2年間の研修による到達目標の達成を申告し、研修管理委員会がその実績を調査し、到達目標の達成度を確認し修了を認定する。

7) 終了後のコース

3年次以降は、希望により各科より毎年定められる定員の範囲内においてスタッフとして継続採用され、後期専門研修へ進むことができる。

但し、定員を超える希望科については、初期研修においての研修成績を参考とし、採用者を選考するものとする。

6. 研修医の処遇

- |               |  |
|---------------|--|
| ①処遇の運用        | 福岡新水巻病院独自の処遇とする。   |
| ②常勤・非常勤の別     | 福岡新水巻病院常勤医師  |
| ③研修手当         | <1年次> 基本給 458,410円<br>※夜勤手当(4回/月)、定額残業手当含む<br><2年次> 基本給 500,220円<br>※夜勤手当(4回/月)、定額残業手当含む |
| ④勤務時間         | 基本的な勤務時間 8:30～17:00<br>※休憩時間 12:00～13:00<br>時間外勤務 有                                      |
| ⑤休 暇          | 有給休暇 1年次10日・2年次11日   |
| ⑥夜 勤          | 回数(約6回/月)  |
| ⑦研修医の宿舎       | 有 単身用 10戸  |
| ⑧研修医の病院内の個室   | 有(研修医ルーム)  |
| ⑨社会保険<br>労働保険 | 公的医療保険(池友会健康保険組合)<br>公的年金(厚生年金)<br>労働者災害補償保険 有<br>雇用保険 有                                 |
| ⑩健康管理         | 健康診断 2回/年  |
| ⑪病院賠償責任保険     | 病院において加入する<br>個人加入 任意  |
| ⑫外部の研修活動      | 学会、研修会等への参加 可<br>学会、研修会等への参加費用の支給 有  |

⑬アルバイト 原則禁止

7. 研修医の募集定員

1年次 4名 2年次 4名

8. 研修の募集及び採用の方法

- ①資料請求先 社会医療法人財団 池友会 福岡新水巻病院  
〒807-0051 福岡県遠賀郡水巻町立屋敷1-2-1  
TEL 093-203-2220/FAX 093-203-2221  
E-Mail jinji1@shinmizumaki-hp.jp  
URL <http://www.f-shinmizumaki.jp/>
- ②募集方法 公募
- ③募集必要書類 1.履歴書 2.卒業(見込み)証明書 3.指定の臨床研修願書
- ④選考方法 面接
- ⑤募集及び選考の時期 募集時期 4月1日頃～ 選考時期 7月1日頃～
- ⑥マッチングの利用 有



# 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

2022年 4月 1日

都道府県知事 殿

病院名 社会医療法人財団 池友会 福岡新水巻病院  
開設者 社会医療法人財団 池友会

医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第12条に基づき、年次報告書を提出いたします。

また、併せて、同省令第9条に基づき、1. 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院 （報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・項目番号1から27までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号28から39までについても記入してください。

# 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 1 ー

病院施設番号： 032331

臨床研修病院の名称： 福岡新水巻病院

記入日：西暦 2022 年 4 月 1 日

病院施設番号 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に番号を取得している臨床研修病院については、 病院施設番号を記入してください。	032331	臨床研修病院群の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に臨床研修病院群番号を有している臨床 研修病院群については、番号も記入し てください。	名称 番号
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 本報告書の問合せに対して回答できる作成 責任者について記入してください。	フリガナ シバタ マサツグ 氏名 (姓) (名) 柴田 将次		役職 総務課 課長  (内線 1022 ) (直通電話 093-203-2223 ) e-mail : jinji1@shinmizumaki-hp.jp <small>(携帯電話のメールアドレスは不可とします。)</small>
1. 病院の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ シャカイイリョウホウジンザイダンチュウカイ フクオカシンミズマキピョウイン 社会医療法人財団池友会 福岡新水巻病院		
2. 病院の所在地及び二次医 療圏の名称 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 807-0051 (福岡県) 福岡県遠賀郡水巻町立屋敷 1-2-1  電話 : 093-203-2220 F A X : 093-203-2221  二次医療圏 の名称 : 北九州		
3. 病院の開設者の氏名 (法 人の名称) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ シャカイイリョウホウジンザイダン チュウカイ 社会医療法人財団 池友会		
4. 病院の開設者の住所 (法 人の主たる事務所の所在 地) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 811-0213 (福岡県) 福岡県福岡市東区和白丘二丁目 2 番 75 号  電話 : 092-608-0001 F A X : 092-607-3051		
5. 病院の管理者の氏名 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ フジイ シゲル 姓 名 藤井 茂		
6. 研修管理委員会の構成員の氏名 及び開催回数 <small>(基幹型記入)</small>	* 別紙 1 に記入 研修管理委員会のすべての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。		
7. 病院群の構成等 <small>(基幹型記入)</small>	* 別表に記入 病院群を構成するすべての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。		
8. 病院のホームページアドレス <small>(基幹型・協力型記入)</small>	http://www.f-shinmizumaki.jp/		

# 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 2 ー

病院施設番号： 032331

臨床研修病院の名称： 福岡新水巻病院

		※
9. 医師（研修医を含む。）の員数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		常勤： 45名、非常勤（常勤換算）： 1.93名 計（常勤換算）： 46名、医療法による医師の標準員数： 21名 * 研修医の氏名等について様式3に記入
10. 救急医療の提供の実績 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	救急病院認定の告示	告示年月日：西暦2020年 1月 17日、告示番号：第 1998号
	医療計画上の位置付け	1. 初期救急医療機関 (2) 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無	(1) 有 ( 53.200 ) m <sup>2</sup> 0. 無
	救急医療の実績	前年度の件数： 10,639 件（うち診療時間外： 8,009 件） 1日平均件数： 29.1 件（うち診療時間外： 21.9 件） 救急車取扱件数： 6,425 件（うち診療時間外： 3,756 件）
	診療時間外の勤務体制	医師： 3名、看護師及び准看護師： 3名
	指導を行う者の氏名等	* 別紙4に記入
	救急医療を提供している診療科	内科系 (1) 有 0. 無) 外科系 (1) 有 0. 無) 小児科 (1. 有 (0) 無) その他 ( オンコールで全ての診療科が対応 )
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： 227 床、2. 精神： 0 床、3. 感染症： 0 床 4. 結核： 0 床、5. 療養： 0 床
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		* 別紙2に記入
13. 病床の種類ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： 13.3日、2. 精神： 日、3. 感染症： 日 4. 結核： 日、5. 療養： 日
14. 前年度の分娩件数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		正常分娩件数： 0 件、異常分娩件数： 0 件
15. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	開催回数	前年度実績： 6 回、今年度見込： 4 回 ※報告・届出病院の主催の
	指導を行う病理医の氏名等	* 別紙4に記入 下に開催した回数を記載
	剖検数	前年度実績： 4 件、今年度見込： 4 件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 (1) 有 0. 無 ( ) 大学、( ) 病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
16. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	研修医の宿舎	(1) 有（単身用： 8 戸、世帯用： 戸） 0. 無（住宅手当： 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
	研修医室	(1) 有 ( 1 室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	図書室の広さ	( 17.000 ) m <sup>2</sup>
	医学図書数	国内図書： 7,000 冊、国外図書： 3,000 冊
	医学雑誌数	国内雑誌： 100 種類、国外雑誌： 50 種類
	図書室の利用可能時間	8:30 ~ : 24 時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース (1) 有 0. 無)、教育用コンテンツ (1) 有 0. 無)、その他 ( )
	医学教育用機材の整備状況	利用可能時間 ( 8:30 ~ 18:00 ) 24 時間表記 医学教育用シミュレーター (1) 有 0. 無)、その他 ( )

# 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 3 －

病院施設番号： 032331 臨床研修病院の名称： 福岡新水巻病院

18. 病歴管理体制 (基幹型・協力型記入)	病歴管理の責任者の氏名及び役職	ワガナ ナカノ トモミ 氏名(姓) 仲野 (名) 知美 役職 診療情報管理室主任			
	診療に関する諸記録の管理方法	①. 中央管理 2. 各科管理 その他(具体的に: )			
	診療録の保存期間	( 5 ) 年間保存			
	診療録の保存方法	1. 文書 ②. 電子媒体 その他(具体的に: )			
19. 医療安全管理体制 (基幹型・協力型記入)	安全管理者の配置状況	①. 有 ( 1 名) 0. 無 <small>有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。</small>			
	安全管理部門の設置状況	職員: 専任 ( 1 ) 名、兼任 ( 9 ) 名 主な活動内容: 例)「院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集」「医療事故の防止のための研修及び教育」等 『院内において発生した医療事故あるいは発生する危険性のある医療事故についての情報収集』、『医療事故防止の為の研修及び教育等』			
	患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況	患者相談窓口の責任者の氏名等: ワガナ ヤマト レイコ 氏名(姓) 大和 (名) 玲子 役職 地域医療連携室 看護師 対応時間 ( 9:00 ~ 17:00 ) 24時間表記 患者相談窓口に係る規約の有無: ①. 有 0. 無			
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	①. 有 0. 無 指針の主な内容: 1. 医療事故防止の為の基本的事項 2. 医療事故防止体制 3. 医療事故防止の為の具体的方策 4. 医療事故発生時の対応			
	医療に係る安全管理委員会の開催状況	年 ( 12 ) 回 活動の主な内容: 1. ヒヤリ・ハットの情報収集分析 2. 事故等の防止対策の推進 3. 事故防止マニュアル等の改善、活用 4. 職員の教育・指導			
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 ( 12 ) 回 研修の主な内容: 1. 入職時研修(医療事故に関する基本的姿勢・医療事故防止マニュアルの周知徹底等) 2. 全職員の教育(リスクを回避する為の知識、技術、対応) 3. 各部署の教育(事例検討等)			
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策	医療機関内における事故報告等の整備: ①. 有 0. 無 その他の改善のための方策の主な内容: 事故防止委員会委員による月2回の定期的な院内視察を行い、改善点を指摘し改善を求め、その後改善による効果の判定を半年に1度定期的に行う。			
20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 (基幹型・協力型記入)		修了:	5	名	
		中断:	0	名	
21. 現に受け入れている研修医の数 (基幹型・協力型記入)			前々年度	前年度	当該年度
		1年	5名	4名	3名
		2年	21名	5名	4名
22. 受入可能定員 (基幹型・協力型記入)	許可病床数(歯科の病床数を除く。)から算出	許可病床数 ( 227 ) 床 ÷ 10 = ( 22 ) 名			
	患者数から算出	年間入院患者数 ( 5,730 ) 人 ÷ 100 = ( 57.3 ) 名			

<p>23. 当該病院からの医師派遣実績</p> <p>※募集定員を変更する場合は、別紙5も提出すること。</p>	<p>○ 派遣実績 名 → 募集定員加算 名</p> <p>※ 募集定員加算の人数は、報告・届出年度の翌年度の募集定員を算出する際に用いる医師派遣等の加算人数を記入すること。(記入要領 25を参照)</p> <p>○ 地域医療対策協議会等の意向の把握 ( <input checked="" type="radio"/> 有 ) ・ 無 )</p> <p>※ 該当する方を○で囲むこと。</p>
---	---

# 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 4 ー

病院施設番号： 032331

臨床研修病院の名称： 福岡新水巻病院

項目 27 までについては、報告時に必ず記入してください。 ※	
24. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 <small>(基幹型・協力型記入)</small> 精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。	1. 精神保健福祉士： 名（常勤： 名、非常勤： 名） 2. 作業療法士： 名（常勤： 名、非常勤： 名） 3. 臨床心理技術者： 名（常勤： 名、非常勤： 名） 9. その他の精神科技術職員： _____名（常勤： 名、非常勤： 名）
25. 第三者評価の受審状況 <small>(基幹型記入)</small>	① 有 （評価実施機関名：公益財団法人日本医療機能評価機構（2021年10月7日） 0. 無 有を選択した場合には、評価実施機関名及び直近の受審日を記入してください。
26. 前年度に育児休業を取得した研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	女性 1年次研修医（0）名 2年次研修医（0）名 男性 1年次研修医（0）名 2年次研修医（0）名
27. 研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	院内保育所 院内保育所の有無 （1. 有 ① 無） <small>有を選択した場合、開所時間を記入してください（ 時 分 ～ 時 分）</small> 病児保育 （1. 有 ① 無） 夜間保育 （1. 有 ① 無） 上記保育所は研修医の子どもに使用可能か （1. 可 0. 不可） ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 （1. 有 ① 無） その他の補助（具体的に： _____） 休憩場所 （1. 有 ① 無） 授乳スペース （1. 有 ① 無） その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入） 研修医のライフイベントの相談窓口 ① 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入（ _____ ） 窓口の専任担当 1. 有 ①（2名） 0. 無 各種ハラスメントの相談窓口 窓口の名称を記入（ _____ 労働相談窓口 _____ ） 窓口の専任担当 1. 有 ①（6名） 0. 無
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。	
28. 研修プログラムの名称 <small>(基幹型・協力型記入)</small> プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。	研修プログラムの名称：福岡新水巻病院初期臨床研修プログラム A プログラム番号： 032331603
29. 研修医の募集定員 <small>(基幹型記入)</small>	1年次： 4名、2年次： 4名

# 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－５－

病院施設番号： 032331 臨床研修病院の名称： 福岡新水巻病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

<p>30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)</p>	<p>研修プログラムに関する問い合わせ先</p>	<p>ツガナ キン シゲナリ</p> <p>氏名(姓) (名) 金 茂成</p> <p>所属 福岡新水巻病院 役職 副院長兼脳神経外科部長</p> <p>電話：(093) 203—2220 F A X：(093) 203—2221</p> <p>e-mail： jinji1@shinmizumaki-hp.jp</p> <p>URL：http://www.f-shinmizumaki.jp/</p>
	<p>資料請求先</p>	<p>住所 〒 807-0051 ( 福岡県 ) 遠賀郡水巻町立屋敷1-2-1</p> <p>担当部門 担当者氏名 ツガナ シバタ マサツグ 姓 名 柴田 将次</p> <p>電話：(093) 203—2220 F A X：(093) 203—2221</p> <p>e-mail： jinji1@shinmizumaki-hp.jp</p> <p>URL：http://www.f-shinmizumaki.jp/</p>
	<p>募集方法</p>	<p>① 公募 2. その他(具体的に： )</p>
	<p>応募必要書類 (複数選択可)</p>	<p>① 履歴書、② 卒業(見込み)証明書、3. 成績証明書、 4. 健康診断書、5. その他(具体的に： )</p>
	<p>選考方法 (複数選択可)</p>	<p>① 面接 2. 筆記試験 その他(具体的に： )</p>
	<p>募集及び選考の時期</p>	<p>募集時期： 4月 1日頃から 選考時期： 7月 1日頃から</p>
	<p>マッチング利用の有無</p>	<p>① 有 0. 無</p>
<p>31. 研修プログラムの名称及び概要 (基幹型記入)</p>	<p>概要：* 別紙3に記入 (作成年月日：西暦 2014年 6月 1日)</p>	
<p>32. プログラム責任者の氏名等(副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等) (基幹型記入)</p> <p>* プログラム責任者の履歴を様式2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入</p>	<p>(プログラム責任者)</p> <p>ツガナ キン シゲナリ</p> <p>氏名(姓) 氏名(名) 金 茂成</p> <p>所属 福岡新水巻病院 役職 副院長兼脳神経外科部長</p> <p>(副プログラム責任者)</p> <p>1. 有( 名) ① 無</p>	
<p>33. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等 (基幹型記入)</p> <p>すべての臨床研修指導医等(協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。)について氏名等を記入してください。</p>	<p>* 別紙4に記入</p>	
<p>34. インターネットを用いた評価システム</p>	<p>① 有( EPOC ) その他( ) ) 0. 無</p>	
<p>35. 研修開始時期 (基幹型、地域密着型記入)</p>	<p>西暦 2022年 4月 1日</p>	
<p>36. 研修医の処遇 (基幹型・協力型記入)</p>	<p>処遇の適用 (基幹型臨床研修病院は、2に〇をつけて、以下の各項目について記入してください。)</p> <p>常勤・非常勤の別</p>	<p>① 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1 を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 2. 病院独自の処遇とする。</p> <p>① 常勤 2. 非常勤</p>

## 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 6 ー

病院施設番号： 032331 臨床研修病院の名称： 福岡新水巻病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

37. 研修医の処遇 (続き) (基幹型・協力型記入)	研修手当	一年次の支給額 (税込み) 基本手当/月 ( 460,000 円) 賞与/年 ( 0 円) 時間外手当: ① 有 0. 無 休日手当: ① 有 0. 無	二年次の支給額 (税込み) 基本手当/月 ( 500,000 円) 賞与/年 ( 0 円)
	勤務時間	基本的な勤務時間 ( 8:30 ~ 17:30 ) 24 時間表記 休憩時間 ( 12:30~13:30 ) 時間外勤務の有無: ① 有 0. 無	
	休暇	有給休暇 (1 年次: 10 日、2 年次: 11 日) 夏季休暇 ① 有 0. 無 年末年始 ① 有 0. 無 その他休暇 (具体的に: 忌引き、冠婚葬祭等)	
	当直	回数 (約 6 回/月)	
	研修医の宿舎 (再掲)	① 有 (単身用: 8 戸、世帯用: 戸) 0. 無 (住宅手当: 0 円) 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。	
	研修医室 (再掲)	① 有 ( 1 室 ) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。	
	社会保険・労働保険	公的医療保険 ( 池友会健康保険組合 ) 公的年金保険 ( 厚生年金保険 ) 労働者災害補償保険法の適用 ① 有 0. 無)、 国家・地方公務員災害補償法の適用 ( 1. 有 ① 無 ) 雇用保険 ① 有 0. 無	
	健康管理	健康診断 (年 2 回) その他 (具体的に )	
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 (① する 0. しなない) 個人加入 (1. 強制 ① 任意)	
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加: ① 可 0. 否 学会、研究会等への参加費用支給の有無: ① 有 0. 無	
	院内保育所 (再掲)	院内保育所の有無 ( 1. 有 ① 無 ) 有を選択した場合、開所時間を記入してください ( 時 分 ~ 時 分 ) 病児保育 ( 1. 有 ① 無 ) 夜間保育 ( 1. 有 ① 無 ) 上記保育所は研修医の子どもに使用可能か ( 1. 可 ① 不可 )	
	保育補助 (再掲)	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 ( 1. 有 ① 無 ) その他の補助 (具体的に: )	
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所 (再掲)	休憩場所 ( 1. 有 ① 無 ) 授乳スペース ( 1. 有 ① 無 )	
その他育児関連施設・取組があれば記入 (院外との連携した取組もあれば記入) (再掲)	( 福利厚生の一環として企業主導型保育事業を利用して近隣の保育園と提携をしている。(宗教法人カトリック福岡司教区「マリア子どもの家」、利輝保育園 ) )		
研修医のライフイベントの相談窓口 (再掲)	① 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入 ( ) 窓口の専任担当 ① 有 ( 2 名 ) 0. 無		
各種ハラスメントの相談窓口 (再掲)	窓口の名称を記入 ( 労働相談窓口 ) 窓口の専任担当 ① 有 ( 6 名 ) 0. 無		
38. 研修医手帳 (基幹型記入)	① 有 0. 無		
39. 連携状況 (基幹型記入)	* 様式 6 に記入		

※欄は、記入しないこと。



## 6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和 3 年度開催回数 12 回）

病院施設番号： 032331 臨床研修病院の名称： 社会医療法人財団 池友会 福岡新水巻病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ フジイ シゲル 姓 藤井 名 茂	福岡新水巻病院	院長	臨床研修管理委員長 指導医
フリガナ キン シゲナリ 姓 金 名 茂成	福岡新水巻病院	副院長 脳神経外科部長	プログラム責任者 指導医
フリガナ ヤノ コウイチ 姓 矢野 名 公一	福岡新水巻病院	副院長 外科主任部長	指導医
フリガナ ミヤゾノ ヒロタカ 姓 宮籬 名 博貴	福岡新水巻病院	救急科部長	指導医
フリガナ タガ サトシ 姓 多賀 名 聡	福岡新水巻病院	外科部長	指導医
フリガナ カクモト コウスケ 姓 角本 名 孝介	福岡新水巻病院	脳血管内治療科部長	指導医
フリガナ タケダ ヒロユキ 姓 武田 名 宏之	福岡新水巻病院	放射線科部長	指導医
フリガナ トジマ ヤスハル 姓 戸島 名 康晴	福岡新水巻病院	形成外科部長	指導医
フリガナ ハタケヤマ エイジ 姓 畠山 名 英嗣	福岡新水巻病院	整形外科部長	指導医
フリガナ ハラタケ ジョウジ 姓 原武 名 譲二	福岡新水巻病院	病理診断科	指導医

## 6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和 3 年度開催回数 12 回）

病院施設番号： 032331 臨床研修病院の名称： 社会医療法人財団 池友会 福岡新水巻病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ オガワ ケイ 姓 小川 名 圭	福岡新水巻病院	麻酔科部長	指導医
フリガナ アキハラ ミカ 姓 秋原 名 美華	福岡新水巻病院	小児科医長	指導医
フリガナ ヨシダ トシヤ 姓 吉田 名 敏弥	福岡新水巻病院	内科・循環器内科部長	指導医
フリガナ ウエノ ヨウスケ 姓 上野 名 陽介	福岡新水巻病院	消化器外科部長	指導医
フリガナ ヤスナガ アヤコ 姓 安永 名 綾子	福岡新水巻病院	医療技術部長	指導者
フリガナ ウシジマ ミチコ 姓 牛島 名 美智子	福岡新水巻病院	看護部長	指導者
フリガナ シバタ マサツグ 姓 柴田 名 将次	福岡新水巻病院	総務課 課長	事務部門の責任者 指導者
フリガナ マスダ ムネタカ 姓 益田 名 宗孝	福岡和白病院	院長	研修実施責任者
フリガナ ショウキュウ ヤスヒコ 姓 正久 名 康彦	新行橋病院	院長 救命救急部長	研修実施責任者 指導医
フリガナ カイ ヒデノブ 姓 甲斐 姓 秀信	新小文字病院	院長	研修実施責任者 指導医
フリガナ フジタ ヒロマサ 姓 藤田 名 博正	新武雄病院	院長	研修実施責任者

## 6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和 3 年度開催回数 12 回）

病院施設番号： 032331 臨床研修病院の名称： 社会医療法人財団 池友会 福岡新水巻病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ カマチ ケンイチ 姓 蒲池 名 健一	東京品川病院	院長	研修実施責任者
フリガナ オヤマ ユウノスケ 姓 小山 名 祐之介	愛和病院	院長	研修実施責任者 指導医
フリガナ ツツミ ヤスハル 姓 堤 名 康晴	医療法人成晴会堤病院	理事長 院長	研修実施責任者 指導医
フリガナ タナカ アツシ 姓 田中 名 温	セントマザー産婦人科医院	院長	研修実施責任者 指導医
フリガナ オカダ マリコ 姓 岡田 名 麻里子	医療法人 三芳会 若戸病院	院長	研修実施責任者 指導者
フリガナ オカモト コウジ 姓 岡本 名 好司	地方独立行政法人北九州市立病院機構 北九州市立八幡病院	副院長 消化器・肝臓病センター長	研修実施責任者 指導医
フリガナ マツオ ヨシタカ 姓 松尾 名 義孝	香椎丘リハビリテーション病院	院長	研修実施責任者
フリガナ タテイシ コウイチロウ 姓 立石 名 康一郎	めぐみ歯科クリニック水巻	院長	外部委員
フリガナ マルヤマ セイヨ 姓 丸山 名 誠代	医療法人なごみといやし	院長	研修実施責任者
フリガナ ヒラベ トシヤ 姓 平部 名 俊哉	菜の花診療所	院長	研修実施責任者

7. 病院群の構成等

別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県）：福岡新水巻（福岡県）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
福岡県	北九州	社会医療法人財団池友会 福岡新水巻病院 (病院施設番号:032331)		福岡県	北九州		北九州市立八幡病院 (病院施設番号:030705)		福岡県	福岡・糸島		社会医療法人財団池友会 藤原リハビリテーション病院 (病院施設番号:041007)		福岡新水巻病院初期臨床プログラムA	4
				福岡県	福岡・糸島		社会医療法人財団池友会 福岡和白病院 (病院施設番号:0330066)		福岡県	北九州		セントマザー産婦人科医院 (病院施設番号:056475)		新行橋病院臨床研修プログラム	7
				福岡県	北九州		社会医療法人財団池友会 新小文字病院 (病院施設番号:030901)		佐賀県	南部		医療法人なごみといやしのクリニック (病院施設番号: )		福岡和白病院初期臨床研修プログラム	6
				福岡県	京琴		社会医療法人財団池友会 新行橋病院 (病院施設番号:030921)		福岡県	宗像		聖の花診療所 (病院施設番号: )		新小文字病院初期臨床研修プログラム	3
				佐賀県	南部		一般社団法人巨魁の会 新武雄病院 (病院施設番号:02242)							新武雄病院臨床研修プログラム	8
				福岡県	北九州		医療法人寿精会 理研院 (病院施設番号:040028)								
				福岡県	北九州		医療法人三芳会 若戸病院 (病院施設番号:060040)								
				福岡県	粕屋		医療法人社団 聖和会 産科・婦人科 聖和病院 (病院施設番号:086209)								
				東京都	区南部		医療法人社団東京巨魁の会 東京品川病院 (病院施設番号:031445)								
	福岡県	田川		医療法人 和光会 一本松すすかけ病院 (病院施設番号: )											

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。  
 1、佐賀県の施設は、当院の関連病院でもあり医療過疎が問題となっている地域でもある。その為、若手の医師にこのような現状を把握し今後の地域医療貢献につながると判断した為。  
 また、なごみといやしのクリニックについて、佐賀県にある新武雄病院にて地域医療を学ぶと同時に、なごみといやしのクリニックにて在宅医療を学ぶ、より密度の高い地域医療研修を受ける事が出来ると判断した為。  
 2、新型コロナウイルスの影響により、県内での研修先が確保できなかったため、やむを得ず県外の病院にて研修を行なう。

- ※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に記述すること。
- ※ 病院群を構成するすべての基幹型病院、地域密着型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。
- ※ 当該病院群に係るすべての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む）を「研修プログラム」欄に記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称： 福岡新水巻病院  
 病院施設番号： 032331

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 (門部)	小児科	産婦人科	又は		精神科	その他の研修を行う診療科								合 計	
							科 産	科 婦 人		消化器内科(再掲)	整形外科(再掲)	(再掲)	脳神経外科	形成外科(再掲)	泌尿器科(再掲)	皮膚科(再掲)	放射線科		病理
年間入院患者実数 ( ) 内は救急件数又は分娩件数	2,542	(10,639)	3,167	-	21	- (0)	( )	( )		517	1036	852	44	226	22	-	-	5,730	
年間新外来患者数	5,755	-	4,702	-	524	67				501	682	494	193	559	275	-	-	11,048	
1日平均外来患者数 ( ) 内は年間外来診療日数	59.6 ( 365 )	- ( 365 )	85.2 ( 365 )	- ( )	28.3 (294)	5.3 (160)	( )	( )	( )	9.5 (285)	30.1 (293)	21 (293)	7.8 (238)	15.5 (294)	6.1 (239)	-	-		
平均在院日数	12.5	-	14.0	-	4.5	-				9.2	15.4	19.5	8.5	7.7	8.9	-	-		
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医)数)	11 ( 4 )	1 ( 1 )	18 ( 7 )	2 ( 1 )	2 ( 1 )	0 ( )	( )	( )	( )	2 ( 1 )	4 ( 1 )	5 ( 2 )	1 ( 1 )	1 ( 1 )	1 (0)	1 (1)	1 (1)	36 (16)	

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11.の救急医療の実績の前年度の件数及び15.の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。(様式任意)

## 12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和 4 年度分)		臨床研修病院の名称： 福岡新水巻病院												
		病院施設番号： 032331												
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
福岡新水巻病院	内科	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1
福岡新水巻病院	救急部門	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
福岡新水巻病院	外科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
福岡新水巻病院	麻酔科		1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

## 12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和 5 年度分)								臨床研修病院の名称： 福岡新水巻病院						
								病院施設番号： 032331						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
福岡新水巻病院	内科	4	3	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
福岡新水巻病院	救急部門	2	2	1	2	1	1	2	1	1	1	1	1	1
福岡新水巻病院	外科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
福岡新水巻病院	麻酔科		1	1	2	1	1	2	2	2	2	2	1	1

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

## 3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 032331

臨床研修病院の名称： 福岡新水巻病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
内科 救急救命	藤井 茂	社会医療法人財団 池友会 福岡新水巻病院	院長	39年	○	日本心血管インターベンション学会認定医・指導医、人間ドック認定医、平成17年度特定研修 第3回医師臨床研修制度研修管理委員会・委員長研修（国立保健医療科学院）受講、平成17年度プログラム責任者養成講習会（臨床研修協議会）受講、福岡県医師会「臨床研修および臨床実習指導医のための教育ワークショップ」（福岡県医師会）受講	032331602 032331603	3、4
外科	矢野 公一	社会医療法人財団 池友会 福岡新水巻病院	副院長 外科主任部長	37年	○	指導医講習会受講済み 日本外科学会指導医・専門医、日本消化器外科学会認定医、日本乳癌学会認定医、消化器がん治療認定医、平成16年度第3回「臨床研修指導者養成課程講習会」（四病院団体協議会）受講済 H27.11「プログラム責任者養成講習会」（神戸）受講済	032331602 032331603	4
脳神経外科	金 茂成	社会医療法人財団 池友会 福岡新水巻病院	副院長 脳神経外科部長	32年	○	脳神経外科学会専門医 平成19年度臨床研修指導医講習会（全日本病院会）受講	032331602 032331603	1、4



## 3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 032331

臨床研修病院の名称： 福岡新水巻病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
救急部門	宮 蘭 博貴	社会医療法人財団 池友会 福岡新水巻病院	救急科部長	25 年	○	第 6 回九州ブロック医師臨床研修指導医養成ワークショップ（九州厚生局）受講 日本救急医学会救急科専門医 日本人間ドック認定医	032331602 032331603	4
外科	多 賀 聡	社会医療法人財団 池友会 福岡新水巻病院	外科部長	32 年	○	日本外科学会認定医 検診マンモグラフィ読影認定医 第 8 回九州ブロック医師臨床研修指導医養成ワークショップ受講済	032331602 032331603	4
放射線科部長	武 田 宏之	社会医療法人財団 池友会 福岡新水巻病院	放射線科部長	40 年	○	放射線科専門医 IVR 指導医 マンモグラフィ読影認定医 平成 18 年度長崎大学病院群臨床研修指導医の為の講習会受講	032331602 032331603	4
形成外科	戸 島 康晴	社会医療法人財団 池友会 福岡新水巻病院	形成外科部長	36 年	○	日本形成外科学会専門医 平成 21 年度「臨床研修指導医講習会」（全日本病院協会）受講	032331602 032331603	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 032331

臨床研修病院の名称： 福岡新水巻病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
整形外科	畠山 英嗣	社会医療法人財団 池友会 福岡新水巻病院	整形外科部長	26 年	○	日本整形外科学会専門医 H27.7 福岡県医師会第 13 回「卒後臨床研修指導医ワークショップ」受講	032331602 032331603	4
皮膚科	桐原 義信	社会医療法人財団 池友会 福岡新水巻病院	皮膚科部長	34 年	×	皮膚科専門医	032331602 032331603	
消化器内科	藤丸 竜哉	社会医療法人財団 池友会 福岡新水巻病院	消化器内科部長	27 年	×	日本消化器内視鏡学会専門医	032331602 032331603	
麻酔科	小川 圭	社会医療法人財団 池友会 福岡新水巻病院	麻酔科部長	15 年	○	日本麻酔科学会麻酔科専門医 「指導医のための教育ワークショップ」（福岡県医師会主催）修了（H28.12.3）	032331602 032331603	4
小児科	秋原 美華	社会医療法人財団 池友会 福岡新水巻病院	小児科医長	21 年	○	福岡県医師会第 1 2 回「卒後臨床研修指導医ワークショップ」	032331602 032331603	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 032331

臨床研修病院の名称： 福岡新水巻病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
小児科	福田 美和子	社会医療法人財団 池友会 福岡新水巻病院	小児科・新生児内 科部長	25 年	×	小児科専門医	032331602 032331603	
内科	吉田 敏弥	社会医療法人財団 池友会 福岡新水巻病院	内科・循環器内科 部長	14 年	○	日本内科学会総合内科専門医・指導医 日本人間ドック認定医 日本循環器学会専門医 第 11 回 国際医療福祉大学・高邦会グループ臨床 研修指導医養成ワークショップ（国際医療福祉大 学・高邦会グループ）受講	032331602 032331603	4
外科	上野 陽介	社会医療法人財団 池友会 福岡新水巻病院	消化器外科部長	19 年	○	日本外科学会専門医 日本消化器外科学会指導医、専門医 日本消化器病学会専門医 日本肝臓学会専門医、日本循環器学会専門医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」	032331602 032331603	4
病理	原武 譲二	社会医療法人財団 池友会 福岡新水巻病院	病理診断科部長	41 年	○	屍体解剖資格認定 日本病理学会病理専門医 日本病理学会病理専門医研修指導医 日本臨床検査医学会臨床検査管理医 インフェクションコントロールドクター 平成 25 年度プログラム責任者養成講習会 四病院団体協議会「臨床研修指導者養成課程講習 会」受講済	032331602 032331603	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 032331

臨床研修病院の名称： 福岡新水巻病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
泌尿器科	飯原 清隆	社会医療法人財団 池友会 福岡新水巻病院	泌尿器科部長	25 年	×	日本泌尿器科学会認定専門医 日本泌尿器科学会認定指導医	032331602 032331603	
脳神経外科	角本 孝介	社会医療法人財団 池友会 福岡新水巻病院	脳血管内治療科 部長	16 年	○	日本脳神経外科学会専門医 日本脳神経血管内治療学会専門医 日本脳卒中学会認定専門医 日本脳卒中学会指導医 第 21 回久留米大学病院指導医講習会	032331602 032331603	4
内科	野田 泰正	社会医療法人財団 池友会 福岡新水巻病院	内科医長	12 年	○	日本内科学会認定医 福岡県医師会第 17 回 「卒後臨床研修指導医ワークショップ」	032331602 032331603	4

※ 「担当分野」欄には、様式 10 別紙 3 の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

\* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

\* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7 年（8 4 月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者